

# 鳥取県営鳥取空港特定運営事業 全体計画

事業期間:2018年(平成30年)7月1日~2023年(平成36年)3月31日

## 【全体計画】

- 1 将来イメージ・基本コンセプト
- 2 空港活性化に関する計画
- 3 地域連携事業に関する計画
- 4 施設の利用に係る料金に関する計画
- 5 安全・安心の確保に関する計画
- 6 事業実施体制
- 7 収支計画



鳥取空港ビル株式会社

## 1 将来イメージ・基本コンセプト

### 将来イメージ

- ◎航空路線の維持と旅客増加
- ◎航空機利用者以外の空港利用促進
- ◎商業施設の充実で華やぐ空港へ



### 基本コンセプト

- ◎航空機利用者の増加
- ◎多様な来訪者による賑わいの創出
- ◎安全・安心な管理運営の徹底
- ◎管理運営の効率化

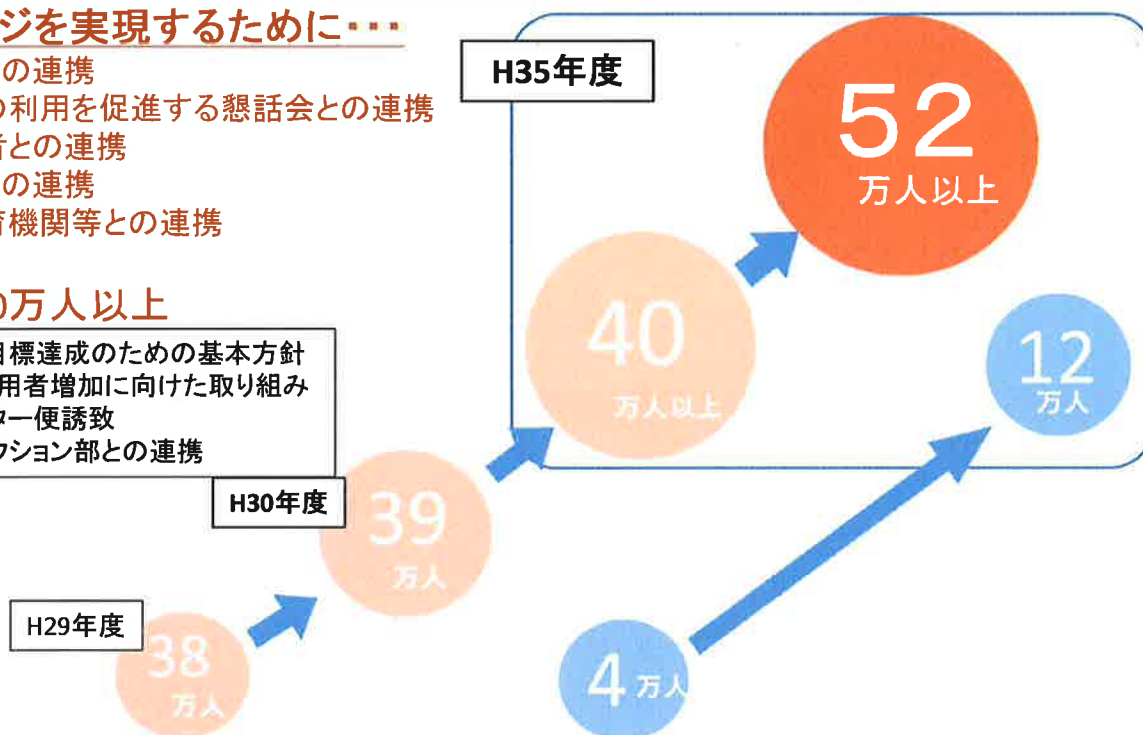
## 2 空港活性化に関する計画

### 将来イメージを実現するために・・・

- ・航空会社との連携
- ・鳥取空港の利用を促進する懇話会との連携
- ・旅行関係者との連携
- ・地域住民との連携
- ・地域の教育機関等との連携

### ■乗降客40万人以上

- 航空利用者目標達成のための基本方針
- ・国内線の利用者増加に向けた取り組み
  - ・国際チャーター便誘致
  - ・ANA観光アクション部との連携



### 空港利用者の目標！ 52万人以上(平成35年度)

### ■その他12万人

- 空港来場者12万人以上達成のための基本方針
- ・魅力あるテナントの誘致 ⇒ 店舗のご案内参照
  - ・「空の駅」化推進
  - ・ツインポート化推進(鳥取空港と鳥取港との連携)
  - ・多彩なイベントの企画実行

3 地域連携事業に関する計画

◎地域連携事業

利用促進懇話会との連携

地域連携

地元大学

定期演奏会、保育園、幼稚園参加

特産品プレゼント

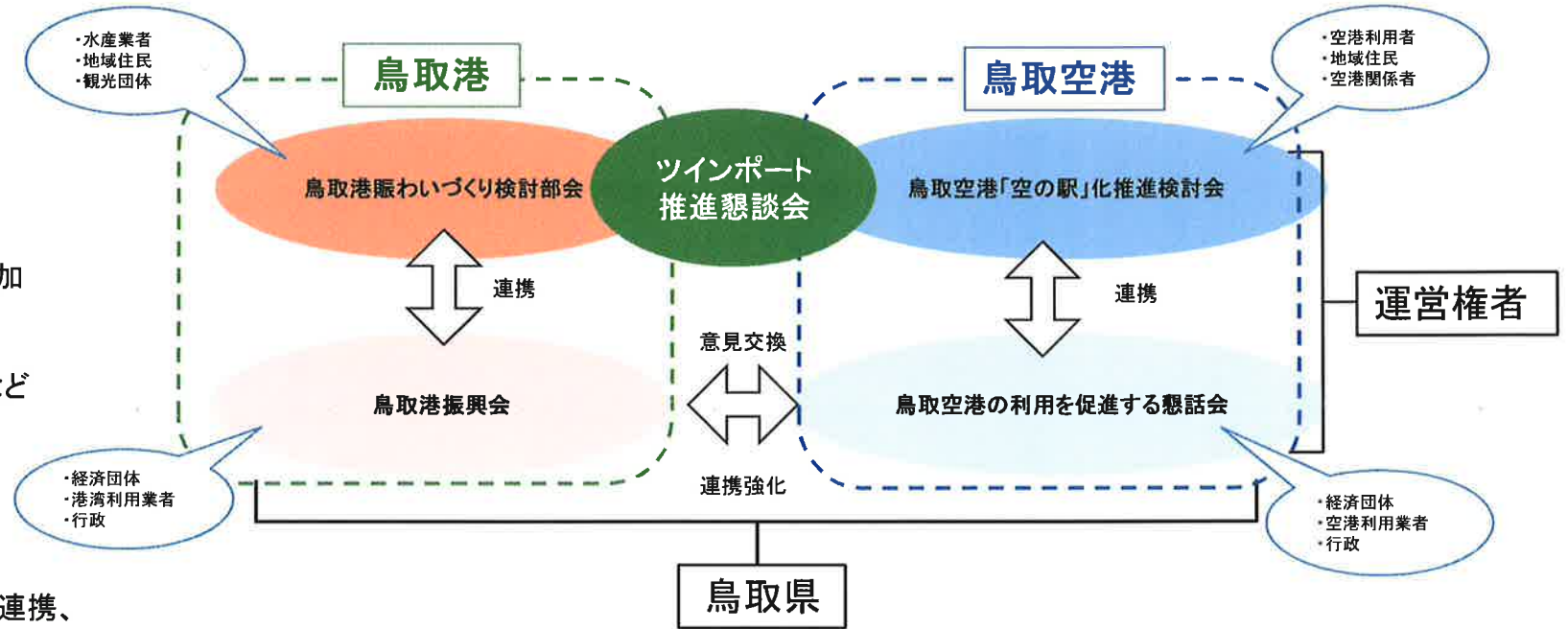
二十世紀梨、らっきょう、スイカなど

国際チャーター便

おもてなし

安全・安心な管理運営

地域の消防団や医療機関との連携、  
緊急救難訓練の実施



新店舗のご案内

◎魅力あるテナントの誘致(空港が目的地となる)

- ・地域で話題性のあるテナントを誘致 → 空港の魅力をアップ!
- ・「空港限定」グルメや「空港限定商品」を販売 → 旅客以外の来訪者で賑わいの創出!



鳥取空港ターミナルビル 売店・レストランご案内

2階



1階



■ 売店  
■ 飲食店

**① ANA FESTAロビー店** (土産物販売店)  
ANAが就航する全国34空港でギフト・フードショップを展開。地元のお土産、お菓子の他、ANAグッズも取扱いしております。

**② レストランアゼリア** (飲食店)  
ホテルニューオータニ鳥取のレストランです。滑走路と日本海が一望できます。

**③ 大江ノ郷自然牧場空港店** (物販店・飲食店)  
卵かけご飯、天美卵、大江ノ郷バウムクーヘンなど **NEW**

**④ 大丸 エアポートショップ** (土産物)  
山陰を代表する銘菓「因幡の白うさぎ」をはじめ素材にこだわった焼き洋菓子「カノザ」、山の幸と日本海の幸が詰まった「山陰やおよろず」など、多数品揃えいたしております。

**⑤ アジアンリゾートラウンジ 陶庵** (飲食店)  
オリジナルスパイスを使ったアジアンご飯とスイーツが楽しめるお店です。鳥取県内のこだわり食材を使ったお料理に地酒も各種取り揃えております。緑溢れるリゾート感覚の店内でゆっくりお寛ぎ下さい。 **NEW**

**⑥ すなば珈琲鳥取砂丘コナン空港店** (飲食店)  
サイフォンコーヒーをはじめ「すなば」メニューはもちろん、鳥取の玄関口である空港にも新鮮な海鮮丼5種類を準備しております。 **NEW**

**⑦ コナン探偵社 鳥取空港店** (グッズ販売)  
「名探偵コナン」のグッズを販売。青山剛昌先生の原画を使用したオリジナル商品がたくさん! **NEW**



ANA FESTA



項目	考え方
着陸料・停留料	鳥取空港供用規程に準ずる
テナント貸付料	テナントの出店場所、出店フロア、旅客動線の影響などを考慮し、営業継続が可能で各店舗の共存できる料金設定を目指します。
広告収入	壁面電照広告看板やデジタルサイネージ、ポスター掲示、パンフレット設置、ショーケース、車両展示など広告料金は、掲出場所、形態、サイズ、放映時間等により料金を設定します。
会議室・有料待合室	空港を拠点としたビジネス需要や地域住民利用を想定し、市街地の貸会議室料金を参考に設定します。
イベント利用料	商用イベントと空港活性化イベントを区分し、利用場所、面積、時間などにより設定します。

## (1) 安全管理体制の確立と安心・安全な管理運営

### ✓ 鳥取空港保安管理規程の策定

航空法等関連規程に基づき、鳥取空港保安管理規程を策定し、策定した鳥取空港保安管理規程により、関係法令・基準などを遵守し、適切に管理運営を行います。

### ✓ 空港の管理運営

鳥取空港における安全運用を確保するため、関連規程やマニュアルを整備し、空港内の関係機関と密接な連絡・協力体制を構築し、定期的な会議の開催、安全に関する情報共有、研修、訓練などを実施していきます。

### ✓ 空港施設の維持管理

維持管理計画を作成し、点検計画に基づき、施設の異常の有無の早期発見、異常箇所の早期発見、損傷の進行状況を日常的に把握することで、適切な施設の維持管理に努め、安心・安全な維持管理を行います。

## (2) モニタリング

### ✓ セルフモニタリングの実施

業務を適切かつ確実に実施し、県が求める要求水準を充足し、空港の安全運用を確保し、さらに空港利用者へのサービス向上を目指し、モニタリング計画を作成し、セルフモニタリングを実施します。

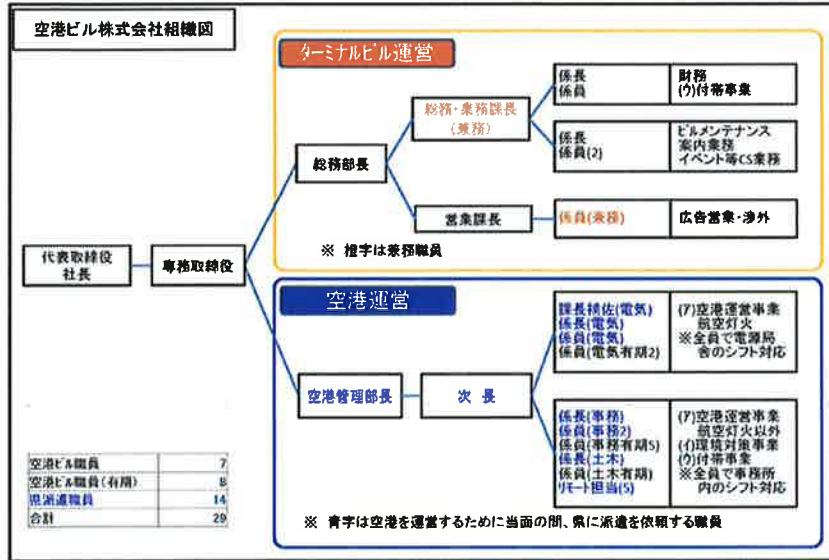
### ✓ モニタリング結果の反映

セルフモニタリングの結果は、鳥取空港を利用されるお客様が安心してご利用いただけるよう情報提供します。



## 6 事業実施体制

### (1) 組織体制



### (2) 人事及び雇用に関する計画

#### ■ 空港経営のための人材確保、人材育成、職員の技能継承

県からの職員派遣を受け特定運営事業を行い、県のノウハウを理解した上で民間の管理手法等により効率的かつ安全な管理を実施いたします。

#### ■ 人事及び雇用に関する計画

1. 空港経営のために必要な人材を確保するとともに、適切な労働環境の創出及び維持します。
2. 派遣職員から当社社員への的確な技術移転を行い、接続可能な管理体制を構築します。
3. 空港の管理運営にあたり県と緊密に連携し、管理運営の確実性・信頼性を高めます。

#### ■ 委託会社及び協力会社との協業体制

・県からの業務引き継ぎを的確に行い、管理運営に従事する委託会社や協力会社と連携を強化し、安心・安全で的確な空港の管理運営を実施します。

#### ■ 人材育成に関する施策

・国等が実施する空港管理に関する研修への参加、当社が実施する研修などを通じ、空港の安全管理・業務水準の向上を図るとともに、一人ひとりの社員が自発的、積極的、継続的にスキルアップにチャレンジできる環境を推進していきます。

## 7 収支計画

[単位:千円]

項目	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
運営交付金	334,868	424,376	423,981	423,586	423,191	422,798
着陸料収入	47,397	63,195	63,195	63,195	63,195	63,195
土地建物等貸付収入	23,112	30,817	30,817	30,817	30,817	30,817
その他収入	392	523	523	523	523	523
収入合計	405,769	518,911	518,516	518,121	517,726	517,333
空港維持管理費	342,991	435,600	435,600	435,600	435,600	435,600
国際線ターミナル運営費	58,276	77,306	76,912	76,516	76,122	75,727
支出合計	384,977	512,906	512,512	512,116	511,722	511,327
収支	4,502	6,005	6,004	6,005	6,004	6,005